

2019年度 指導計画表

授業科目	和服製作実習Ⅰ・Ⅱ	学年	1学年
担当教員・講師	田中 昭子	年間授業コマ数	600
	実務経験 有	取得単位数	40
使用する教本・テキスト	和裁教本(上・中)・補助プリント	授業方法	実習
実務経験	和裁士としての実務経験あり		

指導目標

講義内容を理解し、生地選びから作品完成までを独力で制作する。

到達目標

運針の基本から始まり、各作品の見積もり・裁断・標付・縫製までを行い、独力で制作できるようになることを目標とする。半襦袢～浴衣、長襦袢、小紋までの日常着と袴羽織・薄物絹布を仕立てる

指導計画表

指導項目	指導内容
運針	正しい姿勢で運針をおこなう。
基礎縫い	基本的な縫い方、くけ方、とめ方の部分縫いを行いディティールを作成する。
半襦袢	見積もり・標付け・縫製を行い作品を完成させる
小裁单衣長着	生地選び・見積もり・標付け・縫製を行い作品を完成させる
大裁女物单衣長着	生地選び・見積もり・標付け・縫製を行い作品を完成させる
大裁男物单衣長着	生地選び・見積もり・標付け・縫製を行い作品を完成させる
細帯	生地選び・見積もり・標付け・縫製を行い作品を完成させる
中裁单衣長着	生地選び・見積もり・標付け・縫製を行い作品を完成させる
女物袴長襦袢 (胴単袖無双仕立て)	生地選び・見積もり・標付け・縫製を行い作品を完成させる
名古屋帯、袋帯	生地選び・見積もり・標付け・縫製を行い作品を完成させる
大裁女物袴長着	生地選び・見積もり・標付け・縫製を行い作品を完成させる
女物袴羽織	生地選び・見積もり・標付け・縫製を行い作品を完成させる
長着(絹布薄物仕立)	生地選び・見積もり・標付け・縫製を行い作品を完成させる
ショーアクション	生地選び・見積もり・標付け・縫製を行い作品を完成させ、ショーで発表する
額縁縫い	ディティール作成
飾り紐結び	ディティール作成
羽織衿折	ディティール作成

評価方法

成績評価の基準は、ペーパーテスト40%、作品点数・枚数から・緻密度・速度を考慮して評価30%、平常点10%、出席率20%で行う。